



新年のごあいさつ

将来に明るい展望の持てるまち 「希望の根室」へ

新年あけましておめでとう
ございます。

「朝日に一番近いまち」根室の輝かしい平成25年の新春を、市民皆様とともに迎えることができましたことを、心よりお慶び申し上げます。

昨年は、「東日本大震災」を教訓に、大津波を想定した初の避難訓練の実施をはじめ防災教育の推進など、防災・減災対策に、市民や関係団体皆様と一丸となって取り組み、その重要性を一層強く認識した1年でありました。

当市では、長引く景気の低迷や人口減少、少子高齢化など、依然厳しい状況が続いています。また、どのような逆境にあっても困難を克服し、将来に明るい展望の持てるまち「希望の根室」への道を切り開くため、「産業の活性化と振興」を基本に、「ふるさと再興」に向けた一体的戦略を実践するとともに、「やさしく安心して暮らせるまちづくり

り」に向け、引き続き「根室再興政策プロジェクト」の積極的な展開を図ってまいります。

そして1月29日には、いよいよ待望の新しい市立病院が仮開院いたします。市民皆様をはじめ、その実現にご尽力いただきました関係者皆様に改めて心から感謝を申し上げます。次第であります。

また、北方領土問題については、昨年、プーチン氏が再び大統領に就任し、「実質的な交渉の継続」が確認されるなど近年にない活性化を見せられており、ここ数年が領土交渉の正念場になるものと考えられることから、建設的な外交交渉の推進を、国に対し強く働きかけてまいります。

本年が、皆様にとりましてご健勝で、幸多き最良の年でありませう、心からお祈り申し上げますとともに、市政に対する一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。



根室市長
長谷川 俊輔



市民皆様の期待に応える 住みよいまちづくりの実現に 努めます



波多雄志

根室市議会議長

新年あけましておめで
とうございます。
市民の皆様には、平成
25年の輝かしい新春をお
迎えになられたことと、
根室市議会を代表いたし
まして、心よりお慶びを
申し上げます。
さて、昨年を振り返り
ますと、基幹産業である
漁業において、3年連続
でサンマ水揚げが日本一となっ
たことは、大変喜ばしいこと
であります。依然として厳
しい漁業環境を強いられてお
り、市中経済における景気回
復には未だ程遠い状況にあり
ます。
こうした中、官民一体で取
り組んできたベトナムへのサ
ンマ輸出が2年目を迎え、昨
年度より輸出量が増えました
ことは、今後、根室の産業の
活性化を図るうえで、明るい
材料となつたところであります。

市議会におきましては、「
地域主権」が叫ばれる今日、
これからの時代にふさわしい
議会のあり方を検討するため、
「議会改革調査等特別委員会」
を設置し、これまで多くの議
論を重ねてまいりましたが、
昨年11月に特別委員会から
「議会基本条例」の素案が提
出され、市民との意見交換会
やパブリックコメントを実施
し、議会改革の着実な推進に
向けて取り組んでいるところ
であります。
新年を迎え、市議会といた
しましては、住民福祉の向上
と住みよいまちづくりの実現
に向け、皆様の期待に応えて
まいりたいと考えております
ので、今後とも、ご理解とご
協力をお願い申し上げますと
ともに、本年が皆様にとりま
して、希望に満ちた実り多い
年となりますよう心からお祈
り申し上げます。

郷土に誇りを持てる子どもたちに

平成25年の輝かしい新春を
お迎えのことと心よりお慶び
申し上げます。

根室市教育委員会では、市
民一人ひとりが「いつでも・
どこでも・だれでも」心豊か
に学ぶことができる活力ある
生涯学習社会や心身ともに健
康で充実した生涯スポーツ社
会を目指し、適切な生涯学習
の場を提供できる環境整備を
図り、市民の信頼と期待に応
えるように努めてまいりたい
と思っております。

また、子どもたちが郷土根
室に誇りを持ち、明るく笑顔
にあふれ健やかにたくましく
成長し、力強く生き抜く力を
育み、大きく飛躍ができるよ
う、基礎・基本をしっかり身
に付け、「自ら学び考える力」
や「確かな学力」が定着でき
るよう、児童・生徒一人ひと
り個に応じたきめ細かな指導
の充実に取り組んでまいりま
す。

根室市においても少
子化が進み、児童・
生徒数が減少し複式



柴山能彦

根室市教育委員会教育長

の学年が多く、また校舎の老
朽化が進む中、根室市の将来
を見据えた小中学校の適正配
置を進めております。充実し
た教育環境で教育活動を行う
ため、地域の方々と話し合い
が進められ、その結果、半島
地区の共和・華岬・瑠瑠瑠・
温根元の4小学校が平成25年
3月末をもって閉校し、4月
から歯舞小学校として、中学
校校舎に併設し開校すること
になりました。古い歴史を持
ち輝かしい伝統と校風が築か
れ、地域の方々に親しまれた
学校が閉校することに地域の
皆様をはじめ母校とする方々
の心情を察し、感慨無量なも
のがあります。皆様のご意
見をしっかりと反映し、半島
地区の新しい歴史を築く学校
づくりに努めてまいります。
今後とも、皆様のご理解、
ご協力をお願い申し上げます。